

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 コマ大戦連携事業

団体名 コマ大戦連携事業実行委員会

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	◎	HPを作成して告白ができた事や各児童館への告知活動も十分に実施した。又、行政HP（市役所HP）にも載せていただけた。中日新聞にも載せてもらった。（記事として）
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	◎	ふれあいコマまつりには多数の来場者があり、子供からお年寄りの方まで幅広い年齢層の市民が大いに楽しんだ。（アンケートによる）。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	◎	各児童館へのコマ教室実施時にも多く参加してくれました。いきいき隊とのコラボでコマ教室を実施した時多くの市民が協力、参加してくれました。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	多少の微調整は必要だったが、ほとんど予算通りに運営できた。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	◎	月1回以上の実行委員会の出席率も高く、役割分担も適切にできてスムーズに事は運んだ。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	○	今回初めて「市民部門」のコマ大戦をやってみて、コマ制作途中の工場見学を実施したりし、参加チームのご家族に社会科勉強の提供ができた。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	◎	他団体のいきいき隊のみなさんと生涯学習課の少年少女発明クラブのみなさんと児童課の先生方と多くの団体様と協働し、ほぼ実行委員会の仲間として一緒に頑張れました。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	一団体でやるより多くの団体が同じ目的意識を持ってやる方がはるかにいいものになります。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	○	我々の団体は規約を作成し一致団結しています。又、他団体とも友好的でお互いに協力することを約束しています。
	・自己資金の確保に努めていますか	◎	コマ大戦でのスポンサー集めを毎回しています。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	音響効果・映像などの舞台演出について経費をおさえました。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	◎	スルバーコマ大戦までやりきれたので、目的は達成し、「コマのまち北名古屋」の基礎を少しずつ構築しつつあると思われる。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない